

IAA Alliance 2005 年度事業報告書

IAA Alliance

1. IAA Alliance 2005 年度活動の概要

IAA Alliance は、2005 年度は昨年度の大規模災害への対応等による IAA システムへの関心の高まりを受けて、実運用に向けた準備期間として各種イベントへの参加、発表などの普及・広報活動を積極的に検討・実施した。また、WEB デザインの刷新、WEB 運用の改善、会員向けメールニュースの発行等、日常的な情報発信活動を重点的に実施した。緊急対応についてはロンドン同時多発テロ、宮城県沖地震に対応し、IAA システムを立ち上げ登録・検索実績を重ねた。

2. 総会の開催

IAA Alliance2005 年度第 5 回総会および第 6 回総会が開催された。

2.1 IAA Alliance2005 年度第 5 回総会

日時：2005 年 5 月 11 日(水) 16:00～17:30

場所：情報通信研究機構小金井本部 5 号館 4 階非常時通信オペレーション室

概要：2004 年度 IAA Alliance 活動報告書案が承認された。2004 年度 IAA Alliance 監査報告書が承認された。2005 年度 IAA Alliance 活動計画案が承認された。2005 年度 IAA Alliance 予算計画案が承認された。役員の改選が承認された。

2.2 IAA Alliance2005 年度第 6 回総会

日時：2006 年 2 月 24 日(金) 16:00～16:20

場所：東京大学情報基盤センター3 階会議室

概要：2005 年度 IAA Alliance 補正予算案が承認された。

3. 運営委員会の活動

月 1 回運営委員会を開催し、各種案件を議論、調整し、また承認した。

3.1 IAA Alliance 第 26 回運営委員会

日時：2005 年 4 月 5 日(火) 10:00～11:30

場所：情報通信研究機構小金井本部 5 号館 3 階会議室

概要：2004 年度活動報告の議論を行った。2005 年度活動計画に関する議論を行った。

3.2 IAA Alliance 第 27 回運営委員会

日時：2005 年 5 月 11 日(水) 15:30～16:00

場所：情報通信研究機構小金井本部 5 号館 4 階非常通信オペレーション室

概要：IAA Alliance2004 年度監査結果報告書、新入会員の申し込みが承認された。

3.3 IAA Alliance 第28回運営委員会

日時：2005年6月7日（火） 10:30～12:30

場所：情報通信研究機構小金井本部5号館3階会議室

概要：各WGが2005年度の活動予定の報告を行った。

3.4 IAA Alliance 第29回運営委員会

日時：2005年7月14日（木） 17:30～19:30

場所：有明テニスの森公園クラブハウス 2F会議室

概要：2005年度の関連イベントへの対応を審議した。

3.5 IAA Alliance 第30回運営委員会

日時：2005年8月15日（月） 15:00～16:00

場所：みずほ情報総研本社 1F会議室

概要：会員向けニュースレターに関し議論した。危機管理産業展への出展に関し審議した。英語版のIAA紹介ドキュメントの作成が議論された。

3.6 IAA Alliance 第31回運営委員会

日時：2005年9月15日（木） 13:00～16:30

場所：東京大学情報基盤センター

概要：東京都・町田市合同総合防災訓練への参加報告があった。

3.7 IAA Alliance 第32回運営委員会

日時：2005年11月1日（火） 11:00～12:00

場所：東京大学情報基盤センター

概要：WEBサーバ、メールサーバの移管について報告があった。震災対策技術展の出展を審議した。

3.8 IAA Alliance 第33回運営委員会

日時：2005年11月29日（火） 18:30～19:30

場所：東京大学駒場キャンパス 情報教育棟 4階教材研究室

概要：2005年度後半の活動計画を審議した。

3.9 IAA Alliance 第34回運営委員会

日時：2005年12月22日（木） 16:00～17:00

場所：東京大学情報基盤センター

概要：緊急対応時のWEBの更新について（案）を議論し承認された。

3.10 IAA Alliance 第35回運営委員会

日時：2006年1月26日（木） 16:00～17:00

場所：東京大学情報基盤センター

概要：2005年度補正予算案の執行について了承を得るための臨時総会開催を審議し承認した。

3.11 IAA Alliance 第36回運営委員会

日時：2006年2月24日（金） 16:20～16:35

場所：東京大学情報基盤センター

概要：震災技術展（横浜会場）出展の報告があった。

3.12 IAA Alliance 第37回運営委員会

日時：2006年3月30日（木） 16:00～17:40

場所：東京大学情報基盤センター

概要：2005年度事業報告、2006年度事業計画について審議を行った。

4. ワーキンググループの活動

各ワーキンググループで以下の活動を行った。

4.1 外部戦略ワーキンググループ

4.1.1 リーダー

サン・マイクロシステムズ株式会社

政策推進営業本部

佐藤 正晃

4.1.2 活動概要

IAAシステムのASP利用に向けての啓蒙活動として

展示会出展 防災訓練参加 講演を通じて外部組織との積極的な交流等を行った。

4.1.3 活動履歴

2005年 7/13 自治体総合フェアー 東京ビックサイト IAAシステムの展示

9/1 平成17年度東京都・町田市合同訓練にて IAAシステムの展示

10/19-21 危機管理産業展 東京ビックサイト IAAシステム展示

- 10/25 -11/2 東京工業大学大岡山キャンパス 防災訓練での IAA システム
利用
- 11/30 -12/9 東京工業大学大学長津田キャンパス 防災訓練での IAA シス
テム利用
- 2006 年 1/17 -18 震災対策技術展 神戸会場 IAA システム展示
- 2/2 -3 震災対策技術展 横浜会場 IAA システム展示・講演
- 2/17 NTT コミュニケーションズ社協力による防災訓練・検証実験参加
(新潟県)
- 3/22 -23 震災対策技術展 福岡会場 IAA システム展示・講演

4.1.4 活動結果

昨年度以上の展示会、訓練の参加を行うことができ有意義な一年であった。
今年度の人脈等を生かしながら IAA の自治体への展開をすすめてゆきたい。

4.2 標準化推進ワーキンググループ

4.2.1 リーダー

東京大学
情報基盤センター
中山 雅哉

4.2.2 活動概要

IAA システム間のデータ交換を円滑に進める活動を実施するとともに、他の安否確
認システムとの整合性を図るための活動を実施する。

4.2.3 活動履歴

昨年度に策定した IAA システム間のデータ交換標準フォーマットに基づき、IAA
Alliance で稼働する複数の IAA システム間での相互接続実験の実施に向けた準備
を行ってきたが、調整がつかず来年度に実施を繰り越すことになった。
また、携帯電話各社で運用が始まった災害用伝言板との相互接続性に関する意見交
換を KDDI 社と行った。

4.2.4 活動結果

IAA システム間のデータ交換標準フォーマットに基づく相互接続性実験に関しては、
次年度への繰り越しとなったが、他の安否確認システムとの整合性を図る活動とし
て、災害用伝言板との相互接続性に関する意見交換を行った。

4.3 ユーザーインターフェースワーキンググループ

4.3.1 リーダー

独立行政法人 情報通信研究機構
情報通信部門 情報セキュリティセンター
セキュアネットワークグループ
海老名 毅

4.3.2 活動概要

IAA Alliance の Web ページに関してリニューアルを実施した。

4.3.3 活動履歴

2005 年 4 月 -9 月 Web ページのリニューアル
2005 年 10 月 -2006 年 1 月 アクセシビリティチェックおよび修正

4.3.4 活動結果

アクセシビリティガイドラインに関しては、関連するガイドラインに関して情報収集を行った。また、IAA Alliance の Web ページに関してリニューアルを実施するとともにアクセシビリティチェックを行い、不具合箇所について改善を行った。多国語化アンケートに関しては、アンケート結果を収集するにとどめた。

4.4 緊急対応ワーキンググループ

4.4.1 リーダー

独立行政法人 情報通信研究機構
情報通信部門 情報セキュリティセンター
セキュアネットワークグループ
大野 浩之

4.4.2 活動概要

緊急対応活動を行った。

4.4.3 活動履歴

2004 年 12 月 -2005 年 9 月 スマトラ沖地震
2005 年 3 月 -2005 年 9 月 福岡西方沖地震対応
2005 年 7 月 -2006 年 2 月 ロンドン同時多発テロ対応
2005 年 8 月 -2006 年 2 月 宮城県を震源とする地震対応

4.4.4 活動結果

スマトラ沖地震、福岡西方沖地震対応スレッドを停止した。

また、ロンドン同時多発テロ、宮城県を震源とする地震対応スレッドを立ち上げ、停止した。

5. 大規模災害等対応試験運用に関する報告

5.1 スマトラ沖地震への対応報告

5.1.1. スレッド名

スマトラ沖地震

5.1.2. IAA システムスレッド立ち上げ期間

2004年12月26日(土)～2005年9月1日(木)

5.1.3. 概要

2004年12月26日(土)に、インドネシア・スマトラ島沖を震源とする地震が発生し、その後、周辺の広い範囲で大規模な津波が発生し、多大な数の被災者が発生した。IAA Alliance と NICT セキュアネットワークグループは、スマトラ沖地震に対し、連携して IAA システムを起動し、安否確認サービスを試験的に運用した。運用に際しては広報面等で W I D E プロジェクトや特定非営利活動法人アジア科学教育経済発展機構 (AsiaSEED) と連携して実施した。

5.1.4. 登録検案件数

件数のカウントに関しては、統計表示ツールの導入前の数値と導入後の数値を合算して合計数を算出している。

登録：

PC:1,164 件

携帯電話：16 件

検索：

PC:48,183 件

携帯電話：124 件

マスコミに報道されたこともあり、登録検案件数ともに多かった。

5.2 平成 17 年福岡県西方沖地震への対応報告

5.2.1. スレッド名

平成 17 年福岡県西方沖地震

5.2.2. IAA システムスレッド立ち上げ期間

2005年3月26日(土)～2005年9月1日(木)

5.2.3.概要

2005年3月20日10時53分頃、福岡県西方沖を震源とする、最大で震度6弱の地震が発生した。IAA Alliance 緊急対応 WG では、地震発生後より緊急対応を行った。

5.2.4.登録検案件数

件数のカウントに関しては、統計表示ツールの導入後の数値を算出している。

登録：

PC:1件

携帯電話：0件

検索：

PC:88件

携帯電話：3件

地震の規模に対して人的被害が少なかったこともあり、登録検案件数ともに少なかった。

5.3 ロンドン同時多発テロへの対応報告

5.3.1.スレッド名

ロンドン同時多発テロ

5.3.2. IAA システムスレッド立ち上げ期間

2005年7月7日(木)～2006年2月25日(土)

5.3.3.概要

2005年7月7日朝、ロンドン市内の公共交通機関を標的にした同時爆破テロ事件が発生した。IAA Alliance 緊急対応 WG では、今後被害規模が拡大する恐れもあることから、緊急対応を行った。

5.3.4.登録検案件数

件数のカウントに関しては、統計表示ツールの導入後の数値を算出している。

登録：

PC:0件

携帯電話：0件

検索：

PC:75件

携帯電話：8件

海外でのテロ事件であり日本人関係者が少なかったこと、被害状況に関する情報が比較的早く情報が流れたことなどにより、登録検案件数ともに少なかった。

5.4 2005 年宮城地震への対応報告

5.4.1. スレッド名

2005 年宮城地震

5.4.2. IAA システムスレッド立ち上げ期間

2005 年 8 月 16 日(火) ~ 2006 年 2 月 25 日(土)

5.4.3. 概要

2005 年 8 月 16 日、宮城県沖を震源とする、最大震度 6 弱を記録する地震が発生した。 IAA Alliance 緊急対応 WG は、緊急対応を行った。

5.4.4. 登録検案件数

件数のカウントに関しては、統計表示ツールの導入後の数値を算出している。

登録：

PC:30 件

携帯電話：0 件

検索：

PC:739 件

携帯電話：26 件

登録検案件数ともに、福岡沖地震対応時よりも多かった。これは、プール天井が崩れるなどの人的被害がテレビ等で流されたため、人々の被災者の安否に関する高かった可能性がある。